

開催実施要項

- 1 大会名：令和5年度福岡県高等学校総合体育大会少林寺拳法選手権大会
兼 全国高等学校総合体育大会福岡県予選
兼 全九州高等学校体育大会福岡県予選
- 2 主催：福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会、福岡県少林寺拳法連盟
- 3 後援：西日本新聞社
- 4 主管：福岡県高体連少林寺拳法専門部
- 5 期日：令和5年5月21日（日）
9：00 組み合わせ抽選
9：30 開会式
10：00 競技開始
12：30 閉会式
*詳細な時間帯は出場校へ直接連絡する。

6 会場：中間市体育文化センター（中間市蓮花寺三丁目1-5 093-246-2800）

7 競技規則：2023年度一般財団法人少林寺拳法連盟規則による。

8 競技種目

男女別に次の種目とし、種目ごとの構成・人数・演武時間を次のように定める。なお、組演武に関しては、競技Ⅰおよび競技Ⅱを実施する。

(1) 競技種目

①団体演武の部（自由演武） … 6人 1分30秒～2分

②組演武の部

競技Ⅰ（自由演武） … 2人 1分30秒～2分

競技Ⅱ（規定演武） … 2人 時間制限なし

③単独演武の部（自由演武） … 1人 1分～1分30秒

注1 団体演武の1・6構成目については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し1方向のみ行うこと。また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。

**天地拳第一系～6系、義和拳第一系・二系、龍王拳第一系・三系、龍の形（逆小手）
紅卍拳、白蓮拳**

注2 組演武については、次に定める通りとする。

①競技は、競技Ⅰ（自由演武）・競技Ⅱ（規定演武）を行い、その合計で順位を決定する。

②組演武競技Ⅱは、下記に示す指定「技」を行う。

- 1 燕返連反攻 2 蹴天三連反攻 3 上受突(表)連反攻 4 横轉身蹴連反攻
- 5 払受蹴連反攻 6 外受突(裏)連反攻

③公認ボディープロテクタ（二重構造の胴）・ヘッドカード・拳サポーター・金的ガード（男子のみ）を装着すること。なお、防具については、正常なものをし、欠陥や故障状態にあるものを装着しての出場は認めない。

④演武は、指定された技を指定した順に行う。（一方が「1、3、5」、もう一方が「2、4、6」を行う）

⑤その他競技Ⅱについては、次の規定を設ける。

* 指定以外の技を行った場合は、失格とする。

* 指定技の順序が違った場合は、失格とする。

注3：使用技の許容範囲について

ア 演武者が「見習・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

イ 演武者が「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

9 競技方法：

[基準] 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

(1) 男女混合組み合わせは、不可とする。

(2) 団体演武は、1・6構成が単独、2～5構成は相対演武とする。

(3) 参加申し込み時に登録した者以外の者を含むときは失格とする。

ただし、団体演武については8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

10 引率・監督について：

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師部、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格：

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟加盟所属の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

(3) 当該競技団体に登録された者（チーム）であること。

(4) 年齢は2004年（平成16年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）

ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、当該競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例

- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、3学年までとする。
- (10) 2023年度一般財団法人少林寺拳法連盟への登録が完了していること。

12 参加制限

組演武の部と団体演武の部、単独演武の部と団体演武の重複出場は認める。それ以外の重複出場は認めない。

13 参加申込：

(1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について

- 利用目的等
- ・大会競技プログラムへの記載
 - ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 - ・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみを公表することとする
- 参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- ※大会参加は、各高校で取りまとめて行うこと。

(2) 申込先 福岡県高体連少林寺拳法専門部 委員長 南 隆文

〒802-0985 北九州市小倉南区志井1937番地 常磐高等学校内

TEL 093-961-2334 FAX 093-962-0375

(3) 締 切 令和5年5月15日(月)必着

14 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

15 参加負担金 団体(1チーム)5,000円、個人(1人)500円を徴収する。

【後日、県高体連事務局が取りまとめて各学校へ徴収】

16 表 彰 各種目とも技能優秀な選手を4位まで(団体演武は2位まで)表彰する。

17 取得制限

- (1) 男女別、各種目とも単独演武の部および組演武の部は4位まで、団体演武は2位まで、かつ総合点が245点以上の場合に関して、以下の大会への出場資格を付与する。

【大会名】令和5年度九州高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会

(令和5年6月17日～18日、佐賀県佐賀市で開催)

- (2) 男女別、各種目とも単独演武の部および組演武の部は2位まで、団体演武は1位のみ、かつ総合点

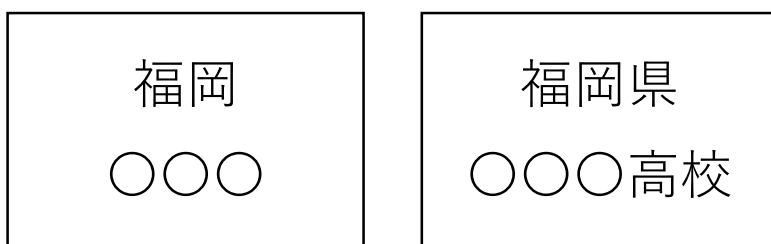
が245点以上の場合に関して、以下の大会への出場資格を付与する。

【大会名】令和5年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会
(令和5年7月21日～23日、北海道旭川市で開催)

18 服 装：

- (1) 出場者は県名・学校名(「県」・「高校」の記載は問わない)を記載したゼッケンを背中につけること。(ゼッケン大きさはA4サイズ程度、文字の大きさ・配置は下記参照のこと)
- (2) 道衣以外のもの(例：胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。
- (3) 女子生徒の髪型については、髪がゼッケンにかからないように、調整を行うこと。

<ゼッケン記入例> (〇〇〇は学校名)



19 新型コロナウイルス感染拡大防止について

(1) 大会全般への対応

- ①以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。 (大会当日に書面で確認を行う)
 - ア 体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ②マスクを持参すること。(更衣場所での着替えや会話をする際はマスクを着用)
- ③各自こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。また会場への入退出時においても、会場出入りに設置してあるアルコールにて消毒を行うこと。
- ④他の参加者、大会関係者等との距離を2m以上確保し、密集を避けること。
- ⑤大会中に大きな声で会話、応援等しないこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑧会場内においては、競技ごとにマットやドアノブ等、審判の筆記用具等の消毒を行う。

(2) 大会参加者、引率観客への対応

1) 体調の確認

参加者は、受付前に以下の事項について引率教員へ報告を行うこと。

- ①大会当日の体調。
- ②大会当日の体温。

③大会前2週間における以下の事項の有無。

- ア 平熱を超える発熱。
- イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状。
- ウ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）。
- エ 嗅覚や味覚の異常。
- オ 体重が重く感じる、疲れやすい等。
- カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無。
- キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

④引率者は、試合前に選手の健康状況（含む検温状況）を確認し、体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。選手の健康状況については、引率者から受付時に専門委員長へ報告し、専門委員長は大会運営に支障がある場合にはその結果を理事長に報告する。

2) マスク等の準備

- ①参加者は常時マスクを着用すること。
- ②更衣場所での着替えや会話をする際もマスクを着用すること。

3) 会場敷地内でのミーティング等は禁止する。

4) 会場内への立ち入りは、関係者および引率者、保護者2名までとする。

20 その他

- (1) 会場使用については係員の指示に従うこと。
- (2) 会場内で発生したゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (3) 問合先：常磐高等学校 南 隆文 TEL 093-961-2334